

第 1 問 答案用紙< 1 >
(経済学)

問題 1

問 1

$$\frac{a}{2}y^{-\frac{1}{2}} + \frac{b}{2}y^{-\frac{1}{2}} = 2$$

問 2

y^* :

$$\frac{9}{4}$$

問 3

$y_A(t_A)$:

$$\frac{1}{t_A^2}$$

$y_B(t_B)$:

$$\frac{4}{t_B^2}$$

問 4

t_A^* :

$$\frac{2}{3}$$

t_B^* :

$$\frac{4}{3}$$

問 5

x_A^* :

$$\frac{5}{2}$$

x_B^* :

$$1$$

u_B^* :

$$7$$

問 6

t_A^{**} :

$$\frac{4}{5}$$

t_B^{**} :

$$\frac{6}{5}$$

y^{**} :

$$\frac{25}{16}$$

x_B^{**} :

$$\frac{17}{8}$$

問 7

公共財は、特定の者（例えば対価を支払わないものであっても）を消費から排除できない非排除性という性質を備えている。このため、政府が各人の正確な公共財への需要量を把握できなければ、適正な費用負担をせずに公共財を利用しようとするフリーライダー問題が発生する。こうしたフリーライダー問題が発生すると、公共財の供給量は過少となる。

本問においても、問 3 での設定に比べて問 6 での設定では、公共財 y から得られる B の効用が相対的に低くなっており、B が公共財への選好に関し虚偽に示すことで、低い負担額で公共財の供給を受けることができるが、過少供給となることが計算結果より示されている。

第 1 問 答案用紙< 2 > (経済学)

問題 2

問 1

$(P_A^*, X_A^*) :$

(120, 20)

$(P_B^*, X_B^*) :$

(70, 30)

問 2

$P^{**} :$

80

$X_A^{**} :$

30

$X_B^{**} :$

20

問 3

グループ A の価格弾力性 :

$\frac{2}{3}$

グループ B の価格弾力性 :

4

問 4

右下がりの需要曲線を前提とすると、価格の引き上げは、需要量を減少させる。このとき
価格の引き上げに対し、需要量の減少の効果が大きく働くと、企業の総収入は減少する
が、小さく働く場合は、総収入は増加する。

問 5

問1において、グループAからの収入は $120 \times 20 = 2400$ 、グループBからの収入は $70 \times 30 =$
 2100 であり、総収入が4500である。この時の費用は、 $(20+30) \times 40 = 2000$ であるので、
利潤は2500である。一方、価格差別のできない問2のケースでは、 $(30+20) \times 80 = 4000$
が収入であり、費用は $(30+20) \times 40 = 2000$ なので、利潤は2000となる。したがって、価
格差別が不可能になることによって利潤が低下する。

第2問 答案用紙<1> (経済学)

問題1

(ア) 労働力人口

(イ) 非労働力人口

(ウ) 完全失業者

(エ) 労働力率

(オ) 流動性の罫

(カ) 金融緩和政策

問題2

(1) 正・誤

誤っている理由：インフレギャップが発生している場合は総需要を減らす必要があり、そのためには政策金利は引き上げる。デフレギャップの場合は政策金利を引き下げ、総需要を刺激する。

(2) 正・誤

誤っている理由：企業買収や、子会社設立のように本国から経営がコントロール可能な場合は、対外直接投資という。

問題3

問1

8.0%

問2

950

問3

$q=3$

問題4

問1

$$\tau C_1 + \frac{\tau C_2}{1+r} = 75 + \frac{76.5}{1+r}$$

問2

$\tau=0.25$

第 2 問 答案用紙< 2 > (経済学)

問題 5	問 1	$L=50$	問 2	$k^*=1$
------	-----	--------	-----	---------

問題 5	問 3	<p>問 2 の資本ストックの成長率の式で、貯蓄率を s とすると</p> $\frac{\Delta K}{K} = sk^{-0.5} - 0.1$ <p>自然成長率は 0.1 だから定常状態では $sk^{-0.5} - 0.1 = 0.1$</p> $k^{0.5} = \frac{s}{0.2} \quad \text{これを一人当たり産出} f(k) \text{ に代入して } f(k) = \frac{s}{0.2}$ <p>一人当たり消費 c は、一人当たり産出—一人当たり貯蓄で求められる。</p> $c = f(k) - sf(k) \quad \text{だから}$ $c = \frac{s}{0.2} - \frac{s^2}{0.2}$ <p>c を最大にするような s を求めればよいので</p> $\frac{dc}{ds} = 5 - 10s = 0$ $s = 0.5$
------	-----	---

問題 6	問 1	$\pi_1 = 6$	$\pi_2 = \frac{9}{2}$	$\pi_3 = \frac{27}{8}$
	問 2	$\pi^* = 0$	$x^* = 0$	
	問 3	$i_t = 1.2\pi_t^e$	$\pi_t = 0.6\pi_t^e$	$x_t = -1.2\pi_t^e$